

【もくじ】

- 今月の話題…………… 2
- トピックス…………… 4
- 図書館情報…………… 6
- 公民館情報…………… 6
- お知らせ…………… 7
- 情報スクランブル…………… 10

はじめてのハッピーバースデー

平成21年8月に生まれた満1歳のお友だちです。



● 岡田莉聖ちゃん
H21.8.26
(南側・女の子)
いつもニコニコで食欲旺盛なりせちゃん。丈夫な体に育ってね。

られた瞬間、みんなの目に涙があふれました。先生方や地域・保護者の皆さんの応援、後押しがあったからの結果です。ありがとうございます。喜びと感謝の気持ちを語りました。

同校郷土芸能部は、8月28日・29日に東京都の国立劇場で開かれる「優秀校東京公演」に出演します。



(写真上) 町長室で記念写真

(写真左) 受賞を報告する岩間君(中)と工藤さん(左)

歴史に刻んだ「日本一」の輝き

悲願の最優秀賞

田子高校郷土芸能部が全国高総文祭郷土芸能部門で

8月3日から5日の日程で宮崎県で行われた全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門には、全国の代表出場校53校が出場しました。田子高等学校郷土芸能部員47名は「田子の杜の芸能」を上演し、最優秀賞を受賞。合わせて文部科学大臣賞を受賞し、「日本一」に輝きました。

10日、同校郷土芸能部を代表して、岩間崇之君(3年)と工藤有紗さん(3年)や岩本博人校長、顧問の先生らが役場を訪れ、松橋良則町長に受賞を報告しました。

松橋町長は、「最優秀賞受賞の知らせを聞いて、とても感激しました。町民のみんなが喜んでいます。皆さんから元気とパワーをもらいました。本当におめでとう」とねぎらいの言葉を掛けました。同部副部長の岩間君は、「緊張はあったけれど、これまで練習を積んだことを精一杯演じる気持ちを大切にしました。その結果だと思います」と笑顔で答え、神楽リーダーの工藤さんは、「受賞が告げ

立田君快挙!

全国高総文祭スピーチコンテストの部で最優秀賞



8月3日に宮崎公立大学で行われた全国高等学校総合文化祭「国際・ボランティア」スピーチコンテストの部で、立田健人君(田子中出身・八戸聖

ウルスラ学院高3)が「救える命を救うために」をテーマに臨み、最優秀賞を受賞する快挙を成し遂げました。

国際・ボランティア部門は、「国際・ボランティアスピーチコンテスト」と「研究発表/活動報告」の部があり、全国の代表出場校25校と22カ国のAFS留学生が出場しました。

立田君は、「1年生から様々なボランティアやスピーチコンテストに参加していて、今回はその集大成でした。素直に最優秀賞はうれしいです。今回のテーマの核は『食べ物大切にしよう』です。これからも様々な活動の中で伝えていきたい」と語りました。

ギルロイ市訪問レポート

ガーリッククレディ 池田侑里恵

7月21日から27日にかけて、田子町の親善大使として姉妹都市アメリカカギルロイ市を訪問させていただきました。そしてギルロイ市の他の姉妹都市メキシコ、フランス、ポルトガルの方々と、第32回ギルロイガーリックフェスティバルに参加してきました。ギルロイ市は緑豊かで田



クイーンのパーレンさん(左から2番目)とプリンセスたち

子町のようにゆったりとした空気が流れていて、すぐに大好きな町になりました。ギルロイ市の皆さんはとても温かく、盛大に歓迎してくださいました。市長自らレンタカーを運転し、ギルロイ市内を案内してくださり、他の姉妹都市の様々な言語が行き交う空間はとっても面白く、人々の一体感がとても心地よかったです。



2010ガーリックフェスティバル実行委員長のグレッグ・ボゾさん



ギルロイ市内一望



旧ギルロイ市役所

今年のガーリックフェスティバル実行委員長はグレッグ・ボゾさんで、初代の田子町国際交流推進員を務めた方でした。奥様も元国際交流推進員だったローラ



食べ物の店がたくさん並んでいる



野菜担当のボランティアスタッフの皆さん

さんで、田子町で結婚式をあげるほど田子町が大好きな、とても縁のあるご家庭です。オープニングセレモニーでグレッグさんは、「田子にいたとき、この子は2



チルドレンエリアには、移動遊園地が



会場のあちこちにライブステージ

歳だったんだ」と懐かしみながら私を紹介してくれました。そのとき私は、田子町とギルロイとの長い歴史や絆を身心に感じました。ガーリックフェスティバ

ルは、見渡せないほどの広い会場にカラオケ、ライブ、アトラクション、チルドレンエリア、クッキングショーなどのブースやイベント会場が並び、ガリーリッククレーンをはじめフェスティバル実行委員会、各ブースが一体となって盛り上げていました。時間が経つにつれ、アメリカ全土から観光客が訪れ、より一層にぎやかなフェスティバルになり、ボランティアスタッフの顔も生き生きとしていました。

今回、田子町はギルロイの方々にとても愛されていることが分かり、自分の故郷である田子町に誇りと自信を新たに帰ってくる



スタッフと一緒にソース作りに参加

は、ギルロイの皆さんに恩返しができるよう、心から歓迎したいと思います。今後も、ギルロイでの素晴らしい経験をたくさんの人に伝えて、両町の絆をより深めていくよう頑張りたいと思います。



会場は観光客でいっぱい

「第25回にんにくとべごまつり」運営委員長・ガリーリックレディ紹介

10月2日、3日に開催される「第25回にんにくとべごまつり」の運営委員長に蹴揚章郎さん（七日市・写真右）、ガリーリックレディに池田侑里恵さん（池振・写真左）が決まりました。



運営委員長の蹴揚さんは今年で3回目の運営委員長を務めます。蹴揚さんは「皆さんに楽しんでもらえるまつりにしたい。『田子牛』と『たっこにんく』を広くPRしながら、スタッフ一丸となって今年も成功させられるよう頑張りたい」とまつりへの意気込みを語りました。

第25回にんにくとべごまつり

▼日時 10月2日（土）、3日（日）

両日とも午前10時30分～午後3時

▼場所 大黒森229ドーム及び周辺

※田子牛バーベキュー予約券は9月3日

（金）から販売開始予定。売り切れしだい販売は終了となりますので購入はお早めに。（内容：田子牛250g、野菜、タレ、割り箸、受け皿）

◎今年も盛大に開催！ 田子牛の丸焼き1パック500円で販売。

◎郷土芸能や様々なイベントアトラクションを開催。

◎地元の味を揃えた出店も盛りだくさん。

ご家族・お友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください！

問 にんにくとべごまつり実行委員会（役場経済課）

☎ 20-7114



レディの池田さんは、姉妹都市である米国ギルロイ市で7月23日から開催された「ガリーリックフェスティバル」に参加し、ギルロイ市との交流を深めました。池田さんは「ギルロイ市の方々は私たちをとっても温かく歓迎してくださいました。そして、田子町とギルロイ市との長い歴史や絆を改めて感じる事ができました。田子町とギルロイ市との素晴らしい友好関係をより深め、次につなげられるように努めていきたいです」と抱負を語りました。

トピックス

田子高等学校野球部主将「岩間崇之君」が選手宣誓

7月11日、青森市営野球場で、第92回全国高等学校野球選手権大会青森大会の開会式が行われました。

6月24日の組み合わせ抽選では、選手宣誓の抽選会も行われ、選手宣誓を希望



力強く宣誓する岩間崇之君（左）

する44校の主将の中から、田子高等学校野球部主将の岩間崇之君が権利を引き当て、同校野球部で初めてとなる選手宣誓が実現しました。

岩間君は、「仲間と一緒にプレーできることを心から喜び、今まで支えてくれた人への感謝の気持ちを全

力のプレーで表し、最後まであきらめず戦い抜きます」と力強く宣誓しました。

田子小相撲部が3年ぶり2度目の団体優勝

7月4日に開催された第29回青森県小学生相撲大会で団体優勝し、東北大会出場を決めた田子小学校相撲部が、7月15日、松橋良則

町長に優勝報告をしました。報告に訪れたのは、6年



町長に報告する（右から）末松明尚くん、山市大悟くん、小野寺智美さん

生の末松明尚くん、山市大悟くん、小野寺智美さん、顧問の小笠原浩也教頭、田子町相撲協会の鳥井本豊さんです。

報告を受けた松橋町長は、「一生懸命稽古して東北大会でもよい成績を残し、また報告に来てください」と激励しました。

サンモールたっこ商店街が子ども見守り隊結成

地域の子どもたちを見守る「子ども見守り隊」が、サンモールたっこ商店街のスーパーや飲食店など19店舗が参加して結成されました。

これは、各店舗の従業員が「子ども見守り隊」の腕章を着け、商店街を訪れる子どもたちを見守ること、青少年の健全育成や安心安全なまちづくりを指すことを目的として結成されたものです。

7月22日、商店街の出会いの広場で行われた結成式では、参加者が「私たちは子どもたちを見守ります」「私たちは子どもに声を掛けます」「私たちは子ども

たちが悪いことをしたら説諭します」と、3つのスローガンを宣言しました。



第60回社会を明るくする運動 メッセージ伝達式

社会を明るくする運動は、全ての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7月の強調月間には、全国的に広報活動や研修会が開催されます。7月5日には、三戸地区推進委員会が田子町を巡回し、役場前駐

車場で法務大臣や青森県知事のメッセーজの伝達式が行われました。また、街頭キャンペーンでは、広報車による広報活動や、ティッシュやチラシを配るなど犯罪と非行防止、更生保護に対する理解と協力を呼びかけました。



公園駐車場で行われた大会には、11チームが出場しました。

田子町消防団は、各分団から選手を選抜した6名で連合分団として消防ポンプ自動車の部に出場しました。選手たちは、練習の成果を発揮して迅速な操法で競技しました。結果は総合得点157・1点で第3位となりました。



平成22年度三戸市・三戸町・田子町議会議員協議会

二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会は、会員相互の資質の向上と親睦を図

り、市と町の行政について調査研究を行い、地方行政の発展に寄与することを目的に研修会などを開いています。7月29日には、主会場である田子町のタプコピアンプラザで総会と研修会を行いました。

研修会では、青森県環境生活部青少年・男女共同参画課の神重則課長を講師に「2010年12月4日東北新幹線全線開通、どう活かすか」を演題に講演が行われました。

「何もしなければ、10年後も変わらない」をキーワードに、産地間競争を勝ち抜くための「心理」として「信頼を得ることが大切」。



そして、新幹線全線開通に向けての観光資源となり得る町おこしの方向性を提案し、今後の活動に期待を寄せました。

三戸郡老人ゲートボール大会で優勝

田子町が主会場となった第31回三戸郡老人ゲートボール大会が、7月28日に向山地区の農山村広場で開催されました。

大会には、三戸郡内の6町村から15チームが参加し、田子町からは1チームが出場し、4ブロックの予選リーグが行われ、各ブロックの1位が決勝トーナメントを行いました。

各チームとも優勝を目指し、熱戦を繰り広げました。優勝は田子チームで、7年ぶり7回目の優勝を果たしました。



第22回青森県消防協会三八支部消防操法大会

青森県消防協会三八支部消防操法大会は、2年に一度開催されています。8月に開催される青森県消防操法大会の三八地区代表チームの選抜大会でもあります。7月19日、五戸町小渡平

暮らしの工夫 住まいの工夫

「暮らしと住まい」特集

図書館利用者の7割は女性で、暮らしや住まいに関する本が多く利用されています。毎日を楽ししく感じます。

よく過ごすためのヒントを本から見つけませんか？

「暮らし方」「インテリア」「収納」「家事」「家の修理」などに関する本を集めて展

新刊案内

●社会

▽伝える力／池上彰／336イ

●医療

▽監察医の涙／上野正彦／498ウ

●料理・園芸など

▽野菜食べきりレシピ130／伊藤玲子／596イ

▽ごはんよければすべてよし／宮脇彩／596ミ

▽木村秋則と自然栽培の世界／615キ

▽ターシャを訪ねて／726ナ

●スポーツ

▽筋トレ以前のからだの常識／780ヒ

●時代小説

▽居眠り盤音江戸双紙シリーズ「驟雨ノ町」「螢火ノ宿」「紅椿ノ谷」／佐伯泰英／913サ

●ミステリー

▽宮古行「快速リアス」殺人事件／西村京太郎／913ニ

▽L 特急しまんと殺人事件／西村京太郎／913ニ

▽プラチナデータ／東野圭吾／913ヒ

▽夜行観覧車／湊かなえ／913ミ

▽影法師／百田尚樹／913モ

▽キング&クイーン／柳広司／913ヤ

●そのほかの小説

▽終わらざる夏／上下巻／浅田次郎／913ア

▽母-オモニー／姜尚中／913カ

▽甘苦上海 完結版／高樹のぶ子／913タ

▽小さいうち／中島京子／913ナ

▽月の恋人／道尾秀介／913ミ

▽思い出コロツケ／諸田玲子／913モ

●エッセイ

▽こんなの、はじめて？／酒井順子／914サ

▽寂聴辻説法／瀬戸内寂聴／914セ

▽おふくろの夜回り／三浦哲郎／914ミ

▽小福歳時記／群ようこ／914ム



たくさん本を読んだよ

夏の読書マラソン終了
決められた期間内に何冊の本を読めるか挑戦する「読書マラソン」が終了し

- 片づく収納&インテリア
- すつきり暮らしのための収納アイデア343
- 目からウロコのお掃除の裏ワザ
- 暮らしのさじ加減
- 断捨離
- 達人おばあちゃんの家事術

示・貸出します。どうぞご利用ください。

○暮らしのヒント集

○子どもと一緒に「家のこと」

○気持ちいい道具と暮らしたい

ました。40回目になる今回の参加者は31名。1等賞（9日間で45冊読破）から3等賞は次の7名のみなんです。おめでとうございます。

- ▽1等賞 岡崎寿麗、新井田実穂、新井田香穂
- ▽2等賞 佐藤昭斗、佐藤斗和子
- ▽3等賞 尾形奈音、尾形穂佳

図書館おやすみカレンダー

2010							9月			
日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
30										

▼色の濃い日が休館日です。

※9/23(木)は秋分の日(祝日)のため、9/24(金)が館内整理休館日となります。

図書館の開館時間

水々 土午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日(館内整理日)

田子町立図書館

☎20-72201

9月の図書館行事

▼9/15(水) 赤ちゃん絵本の紹介/せせらぎの郷

▼9/11(土) 午前10時30分 本の読みかきせととしよかんクラブ「動く」折り紙作り

▼9/25(土) 午前10時30分 本の読みかきせととしよかんクラブ 折り紙で「指人形」を作ろう

公民館情報

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館(☎20-7070)または上郷公民館(☎33-1811)までお願いします。

第56回田子町民大運動会

9月12日(日)、「ひかる汗みなぎる力」を大会スロガンに「第56回田子町民大運動会」が開催されます。今年も県立田子高等学校

の陸上グラウンドを会場に、総合優勝8連覇を狙う石亀チーム他、8チームで熱戦を繰り広げます。昨年は、雨天中止となりましたが、各チーム、団長

を中心に優勝目指して本番に備えています。
詳しくは、別にチラシを配付しますのでご覧ください。

第18回青森県民駅伝競走大会

9月5日(日)に、第18回青森県民駅伝競走大会が青森市の市街地コースを会場に、「健脚でつなげ郷土の和と心」のスローガンのもと、県内40市町村の代表



昨年度の駅伝メンバー

選手が一堂に会し、8区間33・8kmで健脚を競います。

田子町チームは、町の部8位入賞を目指して、厳しい環境の中、強化練習に励んでいます。皆様のご声援よろしくお願ひします。

チームメンバーを紹介します。

☆監督 山市賢一

☆コーチ

栗木利章、木村隆雄

☆選手

▽一般(高校生以上)

菊地 保(陸自八戸)
森崎進也

(田子町教委)

森崎哲志(陸自八戸)

尾形京介(田子高3)

山崎祥弥(田子高3)

大坊主人(光星高1)

▽中学生男子

菊地光輝(田子中3)

白澤翔太(田子中3)

山本晃輝(田子中2)

栗木宏章(田子中1)

▽女子

大下彩也香

(田子高2)

笠嶋美幸(田子中3)

川端玲美(田子中2)

菊地 歩(田子中1)

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●生花講座

▽とき 9月17日(金)午後6時30分〜▽ところ 中央公民館研修室▽参加費 1回1000円程度▽持ち物 花はさみ、カッター▽申込期限 随時受付

●ヨガ講座

▽とき 9月16日(木)午後7時〜9時▽ところ 中央公民館研修室

●水曜わんぱく

▽とき 9月8日(水)午後3時〜▽ところ 上郷公民館研修室

中央公民館和室

●フラワーアレンジメント

▽とき 9月28日(火)午後7時〜9時▽ところ 上郷公民館研修室▽材料費 2000円程度▽テーマ 「9月の花」▽申込期限 9月24日(金)

●調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

●9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します

●調査票には、あなたの世帯の世帯員を漏れなく記入してください。

●記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、田子町役場に郵送で提出していただきます。

お知らせ

平成22年10月1日

国勢調査を実施します

調査員が世帯を訪問して調査票を配布します

●国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

●平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

●調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

●調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

2010 国勢調査



調査についてのお問い合わせは、コールセンターまで

●設置期間 10月31日まで

●受付時間 午前8時〜午後9時(土・日・祝日も利用できません)

●電話 ☎0570-01-2010 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

●PHS 一部のIP電話 ☎03-6738-6677

※PHS 一部のIP電話の場合、所定の料金となります。

●屋外広告物講習会の開催

県では、屋外広告業者を対象に、屋外広告物法等の必要な知識の修得を目的とした講習会を開催します。

この講習会の修了者は、屋外広告業の登録制度において、営業所ごとに設置が義務付けられている「業務主任者」となる資格を取得することができます。

●健康だより 年1回の体の健康診断が始まります

年1回の体の健康診査（検診）が始まります。子宮がん検診から予定されております。

●子宮がん予防について

子宮がんは子宮本体部分に発生する子宮体がんと入り口部分に発生する子宮頸がんの2種類があります。近年増加しているのは、比較的若い30歳代から発症する子宮頸がんです。

子宮頸がんの発生原因として男性精子内に存在するヒトパピローマウイルス感染が原因になっていることが多く、実際患者の90%以上からこのウイルスが見つかっています。

しかし、子宮頸がんは正常の細胞からがん細胞になるまでに約10年かかるとされており、いきなり正常な細胞ががん化するわけではありません。正常細胞から約5年かけて異形成細胞という細胞変化が起こり、残り約5年かけてがん細胞になります。できるだけ早い段階で細胞の変化を発見し治療ができれば命を落とす病気ではありません。

子宮頸がん予防にはワクチン接種と検診の両方の実施が効果的です。日本の子宮頸がん検診の信頼度は世界でも評価が高く、最近ではウイルスに効くワクチンも開発されました。治る病気で命を落とさないために、一刻も早く細胞の変化を発見するために、ぜひ検診を受けましょう。

検診予定は以下の通りです。

●検診実施日・実施場所・対象地区

実施日		対象地区
子宮がん	乳がん	
8月25日 (水)	1月19日 (水)	下田子、舞手、向山、塚ノ上、野月、野々上、種子、長坂、西舘野、上野、道地、石亀、杉本、夏坂、遠瀬、新田、水亦
9月8日 (水)	1月20日 (木)	七日市、池振、川向、清水頭、干草場、宮野、細野、明土平、上相米、根渡、柴倉、雀ヶ平、野面、極ノ実、茂市、道前、嘉沢
9月9日 (木)	1月21日 (金)	衣更、矢田郎、川代、袖平、椋山、上風張、風張、南風張、北側、南側、中本町、下本町、サンモール、飯豊、原、山口、関下、関上
検診会場	全日 せせらぎの郷 (上郷公民館での実施はありません)	

※検診日が子宮がんと乳がんで別々の日になりますが、検診所要時間は30分程度に短縮されます。

※お住まいの地区実施日に受診できない方は、都合の良い実施日に受診してください。

※乳がん検診を申込みした方には12月中にもう一度受診票を配布いたします。

問 役場福祉課健康福祉グループ（せせらぎの郷） ☎20-7100

▼日程

10月13日(水)～14日(木)

▼会場

県庁西棟8階中会議室

▼問い合わせ・申込先

青森県都市計画課都市計画・景観グループ ☎017-734-9081

ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/keikan/keikan.html>

▼受講申込期間

9月1日(水)～30日(木)

▼講習料 4000円

公共端末をご利用ください

▼使い方

町では、町内の一部公共施設に誰でも自由に利用できるパソコン（公共端末）を設置しています。この端末では、自由にインターネットを閲覧することができます。ご利用になる際は、次の注意事項を守って正しくご利用ください。

▼公共端末設置箇所

町立図書館、上郷公民館

▼利用方法

- ①利用時間は、設置施設の開館時間に準じます。
- ②ご利用の前に、利用者受付簿にご記入ください。
- ③ご利用時間は、一人30分とさせていただきます。
- ④印刷や外部記憶媒体（USBメモリ等）はご利用できません。
- ⑤一部閲覧できないサイトがあります。

米のトレーサビリティ制度が始まります

トレーサビリティとは米及びその加工品の移動を追跡するための仕組みであり、米穀事業者は入出荷の記録（22年10月から）と産地情報の伝達（23年7月から）が義務づけられます。

農業者を含めて販売、輸入、加工、製造または提供の事業を行うすべての皆さんが対象であり、対象品目

は米穀（玄米、精米等）のほか、米粉、米菓生地、米こうじ等の中間原材料、弁当、おにぎり等の米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留焼酎、みりんです。記録については、取引の伝票等に記録事項（品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬出入の場所、用途限定米穀はその用途）が記載されているればそれを保存することで記録・保存の義務が果たされます。

詳細については、東北農政局青森農政事務所地域第二課（住所、電話）にお問い合わせください。

▼担当者連絡先 東北農政局青森農政事務所地域第二課 八戸市長苗代字狐田45-3 新山、小比類巻 ☎0178-29-2113 FAX 0178-29-2117

●犬の飼い主のみなさまへ
愛犬はルールを守って正しく飼いましょ
犬の放し飼いは、しないようにしましょ

最近、犬の放し飼いによる苦情が、多く寄せられています。

犬の放し飼いは、時に人にかみついたり、他人の土地や作物などを荒らしたり、他の犬とけんかを引き起こす原因となります。また、交通事故などにあ



う危険性も高く、様々な病気に感染する原因にもなります。

なお、犬の放し飼いは、県の条例によって罰せられる場合がありますので、ご注意ください。

問 役場町民課住民環境グループ ☎20-7113

●愛犬家のみなさまへ
検針業務にご協力ください

安全に検針をするため、メーターの位置から離れた場所に犬をつないでいただきますようお願いいたします。

また、鎖の長さや首輪のゆるみ等の確認もお願いいたします。

問 東北電力(株)八戸営業所料金課 ☎0178-43-5624

青森営農大学校 平成23年度学生募集のお知らせ

青森営農大学校は、青森県農業の担い手となり得る農業経営者を育成・養成する県立の大学校です。このたび平成23年度の入校生を

地デジ相談会の開催について

テレビは、平成23年7月24日までに地上デジタル放送に移行し、アナログ放送が終了します。

総務省青森県テレビ受信者支援センター（デジサポ青森）では、地上デジタル放送に関するあらゆる質問にお答えする「地上デジタル放送相談会（地デジ相談会）」を田子町で開催します。どうぞご利用ください。

- ▼期日 10月21日(木)・22日(金) 2日間
- ▼会場 タブコピアンプラザ
- ▼時間 午前10時～午後4時まで

問 総務省青森県テレビ受信者支援センター ☎017-771-1010

募集しますので、お知らせします。

▼修業年限 2力年(全寮制)

▼募集人員 畑作園芸課程・果樹課程・畜産課程あわせて定員70名(推薦は定員の3分の2以内)

▼受験資格 高校を卒業または卒業見込みの者、または同程度の者

▼募集日程・試験日程等

(1)推薦選考

▼出願受付 10月4日～14日

▼選考日 11月10日

▼選考内容 作文、面接、調査書等

(2)一般募集試験

▼出願受付 12月9日～16日

▼試験日 平成23年1月

19日▼試験内容 現代文、数学Ⅰ、生物Ⅰ、作文、面接

(3)二次募集試験(推薦及び一般募集の合格者が定員に満たない場合に実施)

▼出願受付 平成23年2月1日～8日

▼試験日 平成23年2月25日

▼試験内容 一般募集に準ずる

▼入校願書の請求

封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を明記した角形2号封筒(200円切手貼付)を同封し、本校に請求してください。なお、願書は、高校及び各地域県民局農林水産部農業普及振興室でも入手できます。

▼授業料等(改定があった

平成22年度 秋の犬の登録及び狂犬病予防注射日程

実施時間	実施場所
9:20～9:40	農業者トレーニングセンター
9:50～10:05	清水頭地区総合研修センター
10:15～10:30	相米へき地保健福祉館
10:40～10:55	矢田郎地区コミュニティ消防センター
11:05～11:20	都市農村交流センター(原)
11:30～11:45	田子町商工会館前
13:15～13:30	石亀地区研修センター
13:40～13:55	山口生活館
14:00～14:15	関所橋付近
14:25～14:40	遠瀬生活館
14:45～15:00	上郷公民館

※犬は、年1回狂犬病予防注射を接種しなければなりません。ただし、春(5月)に接種した犬は必要ありません。

▼予防注射手数料：3,000円

▼新規登録手数料：3,000円(犬の登録は、生涯1回)

問 役場町民課住民環境グループ ☎20-7113

10月8日(金)

場合は改定後の金額を適用します)

▽入校検定料 22000円

▽入校料 56500円▽授業料 年額11万8800円

▽諸経費 年額65万円

諸経費には、教材費、実習服費、寮費、食費、農業機械など各種資格試験受験料等が含まれます。

1年間の修学経費は、約90万円です。

▼問い合わせ・願書請求先
青森県宮農大校教務研修課
〒039-2598 上北郡七戸町字大沢48-8 ☎0176-62-3111

青森県立八戸工科学院 平成23年度学生募集のお知らせ

▼科名、定員及び期間

◎機械システム工学科
25名 2年間 (NC工作機械・アルゴン溶接・CAD等)

◎設備システム工学科

20名 2年間 (空調・給排水衛生・電気設備等の設計・施工・管理)

◎自動車システム工学科
30名 2年間 (2級自動

車整備士の養成)

◎制御システム工学科

25名 2年間 (制御対象装置の設計・製作・プログラミング・保守)

▼応募資格

志望科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業業者 (平成23年3月卒業見込みの者を含む)

▼願書受付期間

10月8日 (金) ~ 11月11日 (木)

▼試験日 11月18日 (木)

▼年間経費

授業料 年額11万8800円 (年4回の分納)

(平成22年度実績)
教科書・作業服・用品等として、2年間で約9~14万円程度必要です。
※資格取得受験料等は実費となります。

詳細につきましては、左記へお問い合わせください。

問 青森県立八戸工科学院学
生係 中里、山内

〒039-2246 八戸市桔梗

野工業団地二丁目5-30

☎0178-28-6811

FAX 0178-28-6815

労働時間等相談センター

「開設のお知らせ」

職場のトラブルで困ったり、悩んだりしていませんか?

「労働時間等相談センター」では、労働条件・労働時間をはじめとする労働関係のあらゆる問題について、

事業主や労働者からのご相談に専門のアドバイザーが無料で応じています。

▼ご相談にお応えできる日時

▽月~金曜日

午後2時~午後8時

▽土曜日

午後1時~午後6時

(日曜日、祝日、年末年始休業の12月29日~1月3日はご利用になれません)

◎フリーダイヤル ☎0120-08-11744 (携帯電

話からは通話できません)

◎ナビダイヤル ☎0570-108-11744 (有料)

◎電話 ☎017-752-0406

問 労働時間等相談センター

〒030-0803 青森市安

方2-9-20室津ビル2F

情報スクランブル

セピア色の風景

第16回

三戸郡総合体育大会

(昭和40年)



昭和40年、田子中学校グラウンドで行われた三戸郡総合体育大会。バックに写るのは田子中学校旧校舎 (技術室) です。

「広報たっこ」では、「私の好きな風景写真」「セピア色の風景」など、みなさんから写真を募集します。詳しくは左記までお問い合わせください。

問 タブプロピアプラザ内広報係 ☎017-7229

■警察署コーナー



●台風・大雨等災害に備えよう

台風や大雨等による災害の発生しやすい季節になりました。

いざという時に備え、次の点に注意しましょう。

○日頃から予報に関心を持ち、気象情報を確認する

○家族で避難場所、経路、連絡方法を確認しておく

○緊急時の携行品を準備しておきましょう。▽携行食、懐中電灯、ラジオ、貴重品、下着等

■消防署コーナー

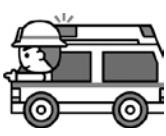


●9月9日は『救急の日』

9月9日(木)は『救急の日』です。『救急の日』を含む9月5日(日)から9月11日(土)までの1週間は『救急医療週間』となっております。

●救急車の適正利用にご協力を！

救急車は、ケガ人や急病人などを急いで病院に搬送するものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要と



緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要と

○崖下や河川近くの危険地帯では雨の降り方に注意し、早めの避難を心がけましょう

●「ライトの早め点灯」に心がけましょう

日の暮れるのが早くなりました。

ドライバーの皆さんは、まだ見えるからといってライトを点けることを遠慮していませんか？

自分の車の存在を早く他の車両や歩行者に知らせるためにも、ぜひ「ライトの早め点灯」をしましょう。

するケガ人や急病人が発生した場合、遠くの救急車が出勤することになり、到着が遅れ、救える命が救えなくなるおそれがあります。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関を利用するようご協力をお願いします。

また、9月12日(日)に田子高校で行われる田子町民運動会会場において救急展を開催します。救急に関する展示や救急法の指導を行いますので、ぜひご来場ください。

▼三戸消防署田子分署

田子の

バードウォッチ

「エナガ」



スズメより小さく、年中山にいて集団でエサを探しながら移動している。体の割りに尾が長く、目がまん丸で非常にかわいい。あまり人を恐れる様子がない。鳴き声は「ジュリジュリ」と聞こえる。この鳥に会えるとうれしい気分になれる。

(撮影地 田子町石亀の山中)
(日本野鳥の会 会員)
原 靖之(石亀)

俳句

タプコピアン文芸

みろく吟社俳句会 (会長 築田孝芳)

峰踏んで入道雲の立ち上がる

築田翠芳(孝芳)

子育てのつばめ寸暇も休みなく

原 瓢子(徳造)

折鶴も恋も吊して星祭

森きよし(清)

天道虫背の柄みんな円きかな

田畑幸栄

かなかなや木の間より来る安堵感

堀 つや

店頭の水あふれさす圓り鮎

山本一枝子

縁のなき宝石のやうさくらんぼ

柳 青郷(政司)

水底が見えて安心水遊び

原 秋月(菊次郎)

筆を持て描くごとくに堂の火

中村磨也(忠充)

天道虫死んだふりして零れけり

佐藤せいじ(清治)

子の願ひみな書ききれず星祭

佐藤桂水(善太郎)

みろく吟社では会員を募集しています。



学校の話題

田子幼稚園

●夕涼み会

7月14日、田子幼稚園の夕涼み会が行われ、幼稚園からトレーニンングセンターまで山車を引っ張って歩きました。

山車は子どもたちと職員の手作りで、今年は新たにキティちゃんが仲間入りしました。また今回は交通安全全母の会連合会の参加もあり、町中心部の国道104号を練り歩きました。

あいにくの雨でしたが子どもたちは「よし、よいさ」と元氣いっぱい掛け声を響かせました。卒園児や小学生のお兄さん、お姉さんも参加し手伝ってくれました。トレーニンングセンターに到着後は歌を歌ったり、踊りを踊ったり、会食を楽しみ、最後は全員でナニヤドヤラを踊りました。

2年続きの雨で残念ですが、保護者の方や園児たちからは、来年もまた「手作りの山車を作って町の中心街を練り歩きたい」と要望の声が聞かれました。



9月の主な保健・介護予防事業予定表

健康・介護に関するご相談は
せせらぎの郷へ ☎20-7100

- 9月1日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:30
- 9月2日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 9月3日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 9月6日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 9月7日(火) 元気たべもの教室 (田子保育園) 午前9:30~10:40
- 9月8日(水)・9日(木) 子宮がん検診 (せせらぎの郷) 午後0:30~1:30
- 9月10日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 9月13日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 9月14日(火) 若年生活習慣病予防健診 (田子高校) 午前7:30~8:30
- 9月15日(水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00~11:30
元気たべもの教室 (田子幼稚園) 午後1:00~2:00
- 9月17日(金) 敬老会 (トレセン)
- 9月22日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:30
育児学級 (せせらぎの郷) 午後5:30~6:30
- 9月24日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
糖尿病予防教室 (せせらぎの郷) 午前11:30~午後1:30
- 9月27日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 9月28日(火) 元気たべもの教室 (田子幼稚園) 午後1:00~2:00
- 9月29日(水) ポリオ (せせらぎの郷) 午前9:30~10:30

●平成22年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年7月31日現在

	7月中	7月末累計	死者の状態			
発生	433件 (-75)	3208件 (-124)		飲酒運転による死者	2人 (+2)	
				高齢者の死者(65歳以上の人)	23人 (+7)	
死者	6人 (-1)	32人 (+3)		シートベルト	自動車乗車中の死者	13人 (+1)
					非着用死者	6人 (+1)
傷者	523人 (-100)	3947人 (-232)		着用していれば助かったと思われる人	2人 (-1)	

※ () 内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

町の人口
平成22年7月31日現在
世帯数/2274 (-1)
人口/6706 (+1)
男/3234 (-3)
女/3472 (+4)
() 内は前月比です

誕生

- 袖村風花 (竜史・清子) / 袖平
 - 平山心結 (慶一・香菜子) / 矢田郎
 - 佐藤颯祐 (和範・理津子) / 下本町
- ※ () 内はご両親、“/” のあとは行政区です

お悔やみ

- 袖村とき (95歳) 下本町
 - 原 光一 (88歳) 上野
 - 小野寺 康 (74歳) 南側
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
● 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※ () 内は享年、() のあとは行政区です